

社会福祉施設における階段、棧橋を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	9~10	利用者送迎に使用した車のカギを返却するため、所属事業場2階の事務所へ行き、カギを返却した。帰宅のため1階へ下りる際、階段で足を滑らせ階段を踏み外し、右足に体重がかかり、右足をひねり骨折した。	67	10~29
1	10~11	避難訓練中に、園の上の畑の端にある石段で、石が少し湿っていたことにより滑って転倒し、右足の足首を骨折した。	52	1~9
2	16~17	児童が遊ぶ公園で、児童の遊びや行動を見守っていたが、遊ぶ友達がいない1年生の女の子と「階段鬼ごっこ」をやることになった。1年生の女の子は、その1人であったため、支援員が、その子と2人で遊ぶことになった。その「階段鬼ごっこ」をやり、階段を掛け声とともに移動する際、階段の「杭」に右足の靴が引っ掛かり、右足の甲で着地してしまった。	54	—
2	14~15	訪問入浴介護サービスにて、お客様宅から入浴車（お客様宅駐車場に駐車）へ排水モーターと排水ホースを運んでいた際、途中にあった階段で右足首を捻り踏み外し、両手がふさがっていたため左膝から落ちて地面に強打し、負傷した。	31	10~29
2	6~7	夜間勤務中にお客様からの10回のコールがあり、その都度階段で3階から1階へ急ぎ駆け付けていたが勤務後に足の腫脹・疼痛あり。	46	—
2	23~24	事業所内移動中、階段を下りる際左足をひねってしまい、負傷した。	76	10~29
2	18~19	2階建て施設の屋内階段を下りてくる際に下から来たスタッフとすれ違う。狭かったため身体を寄せた際に足を滑らせて2~3段すべり落ち、最後の段で右腰を強打	62	10~

		する。しばらく動けず立とうとすると激痛が走り、座ることができない状態になる。		29
2	15~16	非常階段を、2Fフロアから1Fのデイサービスへ行くため降りている時に階段を踏み外した。その時に、左足首に負荷がかかり、ポキッと音がし床へ体の左側を下に落ちた。	51	10 ~ 29
2	9~10	児童のリビングの階段の下から4段目で、階段の部品の片付けをしている時に人（実習生）から呼ばれたため急に立ち上がって降りようとして足を滑らせ、腰から落ちて打撲した。その日に病院を受診したが腰の痛みが強かったため、腰だけレントゲンを撮り、異常が無かった。その後、背中に非常に強い痛みを感じ、病院受診したところ、左の11番目肋骨が骨折していた。	52	30 ~ 49
2	6~7	消毒マットを取りに階段で2階から1階に下りる際、最後の2段を踏み外し、右手と左膝を強く打ちつけた。右手甲の腫れと痛み、左ひざの腫れがあったため終業後に受診した。	62	30 ~ 49
2	7~8	会社内の外側階段で足を踏み外し、左足首を骨折した。	23	50 ~ 99
3	8~9	デイルーム脇の非常階段のガラスが割れた箇所を外側から確認するため、非常階段を利用したところ、非常階段が劣化しており、階段を滑って踏み外し、体勢を崩して負傷した。	44	10 ~ 29
3	9~10	デイサービスルームより事務所へ移動中、事務所の階段（2段）を踏み外し転倒した。転倒時に右足首を捻り、右肩から倒れこみ頭を打った。	47	10 ~ 29
3	16~17	タイムカードのサインを貰うため階段を下りていた時、最後の一段を踏み外し転倒し、右足首と左膝を捻り受傷した。	53	10 ~ 29
3	13~14	事務所で3階から階下へ階段を下りようとした際に、3階の階段の一番上で階段の縁に躓き、足を踏み外し、一番下まで落ちた。	52	10 ~

				29
3	13~14	本館二階から自治会に参加するため一階に下りようとした時、階段の1~2段目が濡れていて滑りやすくなっていたため、滑って左足を捻り着地し、右側に転んで座り込んだ（左足関節外果剥離骨折）。	53	100 ~ 299
4	17~ 18	デイサービスの買い物のため外出中、外出先の地下道へ向かう階段から転落し、頭部と顔面を強打した。階段上部より足を踏み外したと思われ、中段辺りの踊り場でうつ伏せで倒れていた。	52	100 ~ 299
4	8~9	お客様宅に訪問し、お客様のゴミ出しのため近くのゴミ捨て場に行く時に階段を踏み外し転倒する。右足首に強い痛みを感じ、足首がどんどん腫れて歩行困難になり、右足首の骨折と診断を受けた。	73	30 ~ 49
4	9~ 10	被災者が、訪問入浴介護を行う為、利用者宅に行き、まず利用者に挨拶し、浴槽などの機材を車に取りに行こうとして、玄関前の階段（8段程度）を駆け降りたところ、一番下の段を左足が踏み外し、足首を捻り負傷した。	30	10 ~ 29
4	17~ 18	勤務時間が終了し、着替えて階段を1階に下りている時、中央の踊り場上、2、3段から踏み外して踊り場でつま先から捻り、踝に骨にひびが入ってしまった。	44	30 ~ 49
4	13~ 14	保育児童の給食に用いた給食用食器を入れたかごを運搬中、一階から二階に上る階段において足を滑らせ、三段目の階段角に左膝を打撲負傷する。	20	10 ~ 29
4	16~ 17	保育園の3階から1階へ園児を探しながら、降りている途中で左足を捻った。痛いと感じたが、園児をみつけてまた3階へ戻り授業（音体）をしていたときにズキンと痛みがあり、だんだん痛みが増した。その後、足を引き摺るようになり、触ると腫れていた。	42	30 ~ 49
4	17~ 18	事務所内で、各自お帰りの用意をする時間に、新一年生の児童が2階へ駆け上がって行ったため追いかけて中段で制止し、先に降りるよう促し体勢を反転させていたら、足が滑って児童を抱える格好で、一緒に下まで落ち、壁に左足を打ちつけた。（児童にケガはない。） 外内面共に幼児で、声掛けのみでは不十分の為、両脇に	48	10 ~ 29

		両手を差し方向転換させていた。		
5	16～ 17	当社内階段において、2F事務所より階段を下りて、車内の荷物を取りに行こうとした際、階段の下から5～6段目より転倒し、左頬と左肘を負傷した。	57	10 ～ 29
5	20～ 21	業務終了し駐車場へ向かう途中、厨房裏手階段（3段）より通路へ下りようとしたが、上から2段目のところで足を滑らせ、右手をついて尻もちをついた。雨は降っていたが傘をさしておらず、荷物を肩に掛けて両手は空いていた（スニーカー履き）。階段のある事は承知しており、足元を見ているつもりであったが滑ってしまった。	23	100 ～ 299
5	16～ 17	保育園内の階段で、ゴミを収集した袋を持って降りている時に最下段を見落として、足を挫いた。	53	30 ～ 49
5	9～ 10	当社営業所において、訪問介護の利用者宅へケアに行くため事務所2階から階段を下りていた時、下から3段目で足を踏み外して転倒し、手を着いた時に左手首を骨折した。	70	50 ～ 99
5	14～ 15	デイケアフロア内の浴室にある浴槽から上られる入浴者の介助に入った際、ご利用者様の足がなかなか立たずふらつかれたため、階段上から無理な体勢で慌てて階段を下りながら湯船の中のご利用者様を支えた際、左膝を捻り、更に捻じる状態で支え続けたため左膝を痛めた。そのとき右手中指にも引っ掛かりを感じ、左膝の腫れや痛みが強くなった。	42	30 ～ 49
6	17～ 18	事業所内において、利用者様の配膳の為、利用者様の食事を居室に持って行く際に、1階から2階に上がる間の階段を踏み外し、転倒した。転倒したばかりの時は、痛みがなく業務を続けた。その後、足の痛みが治らず、左足脛の肉離れ、足首の捻挫と診断され、3週間程度安静にするようにとの指示が出た。	45	30 ～ 49
6	10～ 11	社内1Fにおいて、弁当の盛り付け作業をしていた。弁当パックが足りなくなったので、2Fの在庫を取りに行った。50パックほど詰まったビニール袋を両手で抱えて、急いで1Fに戻ろうと階段を下りたところ、足を踏み外し、10段程下の踊り場に落ちた。その際、左手首、左足を強打した。	40	30 ～ 49

6	8~9	会社入り口の階段を下を向きながら上っていたところ、あと2段というところで顔を上げた時、目まいを起こし、そのまま後ろから一回転しながら転げ落ち、負傷した。（来社時、仕事場である2階に上ろうとしていた。）	27	50 ~ 99
6	16~ 17	入居者のところへ行くため施設内の階段を下りている時に、足を捻じって転倒した。湿布で様子を見ていたが、痛みと腫れが軽減しなかった。	52	10 ~ 29
6	16~ 17	訪問先に2階から1階に下りる際、残り数段を踏み外し転倒し、右膝を骨折した。	62	1~ 9
6	20~ 21	職員ミーティング終了後、出口のスロープを降りる際に、膝からぶちっという音がした後、膝が動かなくなり、そのまま歩くことが出来なくなった。	47	100 ~ 299
6	9~ 10	大学の外階段で駐車場から移動中、雨で階段が濡れ滑りやすくなっていたため、足を滑らせて転倒し、尻を強打した。	39	1~ 9
6	8~9	朝食をとられた入居者様を居室へ誘導後、施設内の2階から1階に通じる階段を下りていたところ、下から2段目の階段（約31cm）で足を挫いて体勢を崩し、よろけ落ちた。	54	1~ 9
6	16~ 17	デイサービス裏手の通用口（段差あり）を下りて、両手に1つずつごみ袋を持って、ごみ捨て場へ行っていた。小雨が降っており、通用口の段差を下りた時に足を滑らせ右側の方に転倒した。その際に右手首と右足を負傷した。	52	10 ~ 29
6	12~ 13	介護施設にて工作中、昼の休憩をとるため、階段（2階から1階へ）を下りている時に階段を踏み外して（1~2段程）、踊り場に落ちた。その際、右足が下になる形で落ちた。	37	10 ~ 29
7	20~21	残業後、帰宅のため着替え終えて出入口へ向かう階段を下りていた時、手すりがない側だったため1段踏み外した際、支えきれず転倒、左足首を打ち靭帯を負傷した。	43	500 ~ 999
		全身に衣装を装着し、ステージショーに全公演出演後、退勤のため、建屋を出てすぐの階段を下りている際、左足を着いた時に左膝に違和感・痛みが発生。通常歩		

7	18~19	行ができる状態だったため、左足を庇うように歩きながら帰宅。アイシングとマッサージを行った。以降、コンディショニングルームを利用し様子を見ながら出演を継続。後日ステージショーにて「ボーボールを床面に叩きつけながらしゃがんで静止し、その後勢いは付けずに立ち上がった」際、左膝に強い痛みを感じた。	35	1~ 9
7	10~11	弊社の障害者自立支援介護サービスご利用者のお宅にて、建物の外階段を降りる際、階段を踏み外し、階段から落ちて足を痛めた。その外階段は、段の色がわかりづらく降り切ったかどうかの判断がつかず踏み外し落下。骨折と診断。	52	30 ~ 49
7	9~10	当社のデイサービス利用者に朝の送迎に行った際玄関入口の階段を下りる時に右足を踏みはずし、転倒したものである。そのまま転倒した状態で動けない状況で右足を地面に接地することができなかった。運転担当者の介助により事務所に戻った。右足首の捻挫と診断。シーネによって右足固定し松葉杖歩行となった。7月27日より安静を・・・・・・・・	44	10 ~ 29
7	12~13	商品在庫の保管場所での出庫作業をしていた。7段積みの最上段からダンボールを下ろそうとした時に誤って頭の上に落とした。	70	100 ~ 299
7	10~11	無縁墓横の階段で、つるをカマで切っている時に、体のバランスを崩し、階段を3段滑り落ちた。右足を踏ん張ったので、仕事が終わって帰るときに、右足首が痛くなった。骨折していた。	73	50 ~ 99
7	10~11	事業所内の2階の事務所から訪問ヘルパーの訪問先へ向かうため、2階から1階へ階段で下っている時に滑りそうになったので右手をつっぱり、その際に右手首骨を骨折した。	60	30 ~ 49
7	12~13	訪問介護サービスを担当している利用者宅を退室後、利用者居住マンションの共有階段にて躓いて転倒し、ヒザを打ちつけた。	64	10 ~ 29
7	9~ 10	施設内において、両手にオムツのごみが入った袋を持ちながら階段を下りている途中、踊り場の2段目から階段を踏み外して、転倒。左足ふくらはぎ外側から出血した。	70	100 ~ 299

7	19～ 20	支援センター敷地内の1階出入口から外に続く階段において、帰宅するため階段を下りていた。夜が街灯もなく暗かったため、足元を探りながら下りていたが、2段ほど下りたところで、足を滑らせて転倒した。	57	100 ～ 299
7	20～ 21	事業所内にて、突然入居者（知的障害者）から驚かされ、その拍子に後ろ向きに倒れて階段から転落し、左鎖骨骨折と捻挫を負った。当該入居者に悪意はなく、故意によるものとは認められない。	73	30 ～ 49
7	14～ 15	当初の事業場において、洗車のため脚立に登っていたとき、毎日来る清掃車の方に挨拶をした際、誤って左足が脚立から離れ、脚立から落下した。これにより、右肘と右手首の痛み、及び右膝裂傷を負った。レントゲンの結果右手首骨折と診断された。	71	10 ～ 29
7	20～ 21	園内1Fから2Fへ登る階段途中の格子の付いた窓を施錠しようとしたところ、足を踏み外して転倒し、落下した。	64	30 ～ 49
7	18～ 19	駐車場に行こうとして、施設建物玄関前の階段を降りていたとき、誤って階段を踏みはずして転倒し、右足首捻挫及び左大腿を打撲した。	53	30 ～ 49
7	10～ 11	ヘルパーご利用者の買物代行に行く際、玄関を出たところの三段ある階段の最後の一段を踏み外し、バランスを崩し尻もちをついた。立ち上がろうとした際、右股関節に強い痛みを感じ、その後も痛みが続いたため、サービス終了後に病院を受診したところ、右大腿骨の骨折と診断された。	71	300 ～ 499
7	9～ 10	事業所内、4階から3階に移動する際、慌てていたので階段を一つ飛ばして降りていたとき、着地に失敗し左足を挫いた。	55	30 ～ 49
7	7～8	駐車場から歩いて移動中、職員玄関手前の外階段で足を踏み外し、2段上から転倒し、右膝を強く打撲した。	58	100 ～ 299
		3階にて仕事が終り、階段で1階まで下りようとしたときに、階段（上から3～4		50

7	11～ 12	段)の途中から2階と3階の踊り場まで足を踏み外して転落し、頭・顔面・右足・左足・両手・体全体を打撲し、出血する怪我を負った。	58	～ 99
9	8～9	朝デイサービスご利用者様を迎えに行った時、ご利用者様が自宅団地の手すりにつかまりながら下りている時に、隣でかさをさして介助していたら階段をふみはずしてしまい転倒した。その後、背骨を三ヶ所圧迫骨折しているとの診断を受けた。	62	～ 29
9	16～ 17	業務終了後、帰宅しようとして当社施設敷地内の外階段を急いで降りようとしている際、右足をひねり負傷した。	58	～ 49
9	9～ 10	訪問介護サービスにて利用者様のご自宅の鍵を取りに事務所によった際、事務所があるマンションの共用スペースの集合郵便受け部分の15cmほどの段差を降りる時に、スマホ操作中で気付かず、足をひねってしまった。(勤務開始前に発生)	36	～ 49
9	10～ 11	事業所の階段で足をふみ外し、正座の体勢で6段目から転落、両足を負傷した。	31	～ 29
9	16～ 17	2階の控室から階段を使って1階に下りていたときに、下から2段目の階段で足を滑らせ転倒し、靭帯を損傷した。	57	～ 99
10	8～9	移動中の階段で、2人体制で車椅子の利用者の昇降を行うため後ろ向きで階段を下りている時いつもと同じようにしていたつもりだったがいつもより、過度に右足に負担がかかってしまい、骨折した。	49	～ 49
10	18～ 19	ゴミ置き場まで、ゴミを捨てに行く際に70?と45?の2つのゴミ袋を持ち階段(7段)を降りている最中に辺りが暗かった為、残り2段の所から足を踏み外し転落し、右足首を捻挫した。	30	～ 29
10	16～ 17	当日派遣先において退勤後、保育室脇にある階段を下りていたところ、玄関先にいた保護者に気をとられ階段を踏み外し、着地した時に左足首を捻ってしまったもの。	29	～ 49
		2階建てアパート形式の2階にて、朝の勤務終了後、16段ある外階段の2階から1階		

10	9~ 10	に下りる際、履いていたスニーカーのかかとをつぶして、スリッパ履きにし、手すりにつかまっていなかったため、5~6段下りたところでつまずき、前方へ転倒。そのまま10段程下へ転落してしまい、頭部やあごを打撲した。自宅で静養し、夕方からの勤務に出掛けたが、途中で冷汗と吐き気、嘔吐があり受診する。検査の結果、脳内に少量の出血が確認された。	69	~ 99	50
10	10~ 11	デイサービスの利用者を送迎車で迎えに行き、玄関前アプローチを上っていた際に右足がつまずいて転倒し、骨折した。	58	~ 29	10
10	7~8	通勤途上、就業場所最寄り駅構内で歩いて階段を下りようとしていたときに、階段を踏み外して滑落した。降雨後で階段が濡れており、かつ落ち葉があった。就業場所に到着し、しばらく就労するが痛みがひどくなった。	28	—	—
10	16~ 17	業務を終了し帰宅するため2階のロッカーに荷物（私物）を取りに行き、階段を下りる際に最後の2段を踏み外した。右足を捻った状態で転倒して右足の距骨を骨折した。	41	~ 29	10
10	12~ 13	県営住宅に居住されている利用者様を送り時、玄関まで1mほどの段差を段差解消スロープを使用して押し上げていた時、当日は生憎の雨天で、段差下の屋外で雨に濡れていた段差解消スロープ上で滑り、右階段側に横転する。県営住宅入り口で狭く、スロープを渡すと通路側の中に余裕がなく、横転時に逃げ場がなく受傷に至る。県営住宅は5階建てで、受傷現場は北側入口の1階昇降口。	60	~ 99	50
10	10~ 11	夜勤明けで帰る際、会社の外階段を使い3階から下りているときに、2.5階から2階へ下りる途中に足を踏みはずし転落して右足首を捻挫した。	60	~ 49	30
10	9~ 10	職場内2階より作業を行うため1階へ移動中の階段で足をふみはずし転倒した時に、左膝をつき負傷した。	59	~ 29	10
11	16~ 17	洗浄室で洗い終わったバットと汚いバットを選別している途中、床が濡れていて足を滑らせ転倒した。転倒時に両足を前にし、お尻をつき、その際右手も一緒について右手首を骨折した。全治1ヶ月と診断される。	30	~ 29	10

11	16～ 17	園舎西側階段を下降中、踏み外し、転倒し、右脚を負傷した。	60	30 ～ 49
11	12～ 13	利用者宅にて、洗濯物を干すために家の中の階段を上って2階に行く際、最後の段で躓いて前のめりになり踊場に右肩を下に転倒した。	76	50 ～ 99
11	8～9	2階から1階への階段手すりの拭き掃除をしている時に、途中踊り場1段より左足から踏み外し転倒し左足首靭帯断裂・骨折をした。わずかな段差が見えていなかった為、段差があると認識していなかった。	49	10 ～ 29
11	9～ 10	一人暮らしのご利用者宅へ通いサービスのお迎え（送迎業務）に伺った際、2階で過ごされていたご利用者へ乗車のご案内をする為2階へ上がり送り出し介助をし階段を下りている時に、階段の中段付近にて足を踏み外し背中側から階段の段差に転倒し、そのまま階段下まで滑落する。	54	10 ～ 29
11	8～9	利用者宅玄関前で、利用者さんが鍵を掛けるのに、邪魔にならないように、一、二歩後ろに下がったところ階段を踏み外し、転倒（左へ）した。	64	10 ～ 29
11	11～ 12	配食サービスの弁当を就労利用者と一緒に配達していた。その配達先のお宅から配達を終えて車に戻る時に、玄関先の段が2段あるのに気が付かず、躓いて足首を捻って負傷した。	34	30 ～ 49
11	12～ 13	当事業場園舎内階段にて、園児の給食が終わり食器を2階の教室から1階の給食室へ運ぶ作業をしていた。食器の入ったトレイを両手で持った状態で階段を下りていた時に、階段の最後の段差で踏み外し、バランスを崩して右足を捻ってしまった。その時に痛みはあったが歩けないほどではなかったので様子を見ることにした。翌朝痛みが治まらず、腫れもあったので、病院を受診した。	40	10 ～ 29
12	16～17	施設外の小屋にガソリンタンクを取りに行き、階段を上ったところ、足を滑らせ階段の2段目で転倒し、階段の奥側に足だけが行き、体が下に落ちてしまった。	38	10 ～ 29

12	19~20	住宅型有料老人のホームに於いて、2階から1階へ移動の為階段を下りている時、11段の階段を4段下りたところで足を踏み外し、階段下の踊り場に置いてある車椅子防止策にぶつかりそうになったので左へ回避しようとして転倒し、床に強打し左でん部、左わき腹を負傷してしまった。（階段の幅は約2m80cmのコの字型、落下防止の為2階から1階の階段の約半分、1階から地下階段の幅半分強を塞ぐように置いてあり、高さは1m弱である。）	70	50 ~ 99
12	13~14	2階事務所から1階に下りる際、階段を下り、最後の2段目を踏み外し転倒し、左足を強打し、左かかとを骨折してしまった。	33	30 ~ 49
12	17~18	社内において、仕事が終わり2階にあるロッカーに荷物を取りに行き、帰ろうと階段（高さ約15cm）を降りていた所、踏みはずしてしまい後ろ向きに倒れ、全体重が左足にかかり足をひねり負傷した。	43	10 ~ 29
12	17~18	終業後、介護主任の寮にて、シフトの打ち合わせを行ったあと電車に乗る為、寮の階段を下りた際、足を踏み外し右手を負傷し、隣接する施設建物の前で蹲っていた所、通りかかった職員に声をかけられ病院を受診した。	52	50 ~ 99
12	9~10	朝、援助に向かおうと会社事務所前に車を置いて、階段下の抜け道を通る際、本来なら頭を低くして屈んで行くべきところを、何故かそのまま直立で歩き、コンクリート階段の下部に激突し、はずみで後方へ転倒し、後頭部を打ち暫く動けずにおいた。ようやく起き上がった時に左足の付け根に激痛が走り、すぐには立ち上がることが出来なかった。その後、何とか立ち上がり痛みを耐えながら利用者宅へ行き援助をした。その後、会社へ連絡し救急車にて病院へ搬送された。	75	50 ~ 99
12	9~10	2階から1階へ下りる階段で足を踏み外し、右足を踏んばった時に痛み、被災した。	39	300 ~ 499
12	16~17	利用者を自宅玄関迄送迎後、玄関扉を閉めそのままの体勢にて後退した際、段差から落ち壁に左半身を強打した。直後から左腕が上がらなくなり、事業所へ連絡し迎えに来た所属長と共に病院を受診した。	62	50 ~ 99
				300

12	13~14	訪問介護サービス中に利用者宅内にて転倒し、右足の小指を骨折した。	57	~ 499
12	9~10	入居者の点眼を行うため居室へ向かおうと4階から3階に下りていた時に足を踏み外し落下し、左膝、右手・腕・肩、アゴを踊り場の床にぶつけた。	25	50 ~ 99
12	10~11	施設の2階へ行こうとして階段を急いで駆け上がっていたところ、最上段の角に右足が引っかかって前方に転倒し、左ひざを強打して負傷した。	46	30 ~ 49
12	16~17	5階居室で利用者への用事を済ませて、ホーム事務所や食堂がある3階の居室へ戻る階段のあと2~3段のところで躓き、3階の踊り場へ顔から突っ込むような形で転倒した。	70	10 ~ 29
12	15~16	館内で勤務場所に向かう途中、階段で最後の2段を踏み外して左足を挫いた。	43	50 ~ 99
12	17~18	施設厨房から外にあるゴミ置場へゴミを出しに行く際、階段を踏み外して転倒した。厨房内で濡れた長靴を履いていたので、底が滑り易かった。	57	30 ~ 49
12	14~15	訪問先にて、台所に掃除機をかけて欲しいとの依頼あり、2階へ上る階段の途中に置いてある掃除機を取りに行った。やや薄暗い中、右手で掃除機を持って下に下りるとき、最後の段を下りる際に左足の甲を下にして崩れ落ちる状態になった。倒れるときにグチャッと音がし、痛みが強くて立ち上がれない状態になった。	61	30 ~ 49
12	16~17	保育園2階事務所にて書類作成中、保護者からの急を要する用件で、階段にて1階保育室へ下りる途中、階段を踏み外し、階下コンクリート床に左足をついた際に、左足首を骨折した。	35	10 ~ 29
12	10~11	施設内C棟東側非常口にて、ゴミ捨て作業中、階段を下降しているとき、不注意で階段数を間違えたため、左手首を骨折する怪我を負った。	60	50 ~ 99

12	7~8	清掃用具（モップ）を片づけるため2階に上がる途中に、段差に躓き右足をぶつけた。	49	10 ~ 29
----	-----	---	----	---------------

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html